

令和6年度 学校選択に係る新入生保護者説明会

本校の教育について

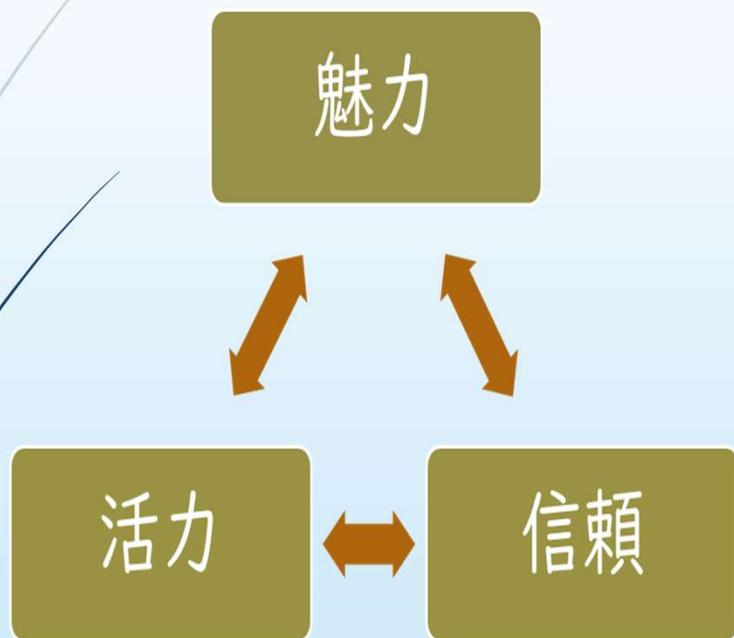
令和6年9月14日(土)
練馬区立貫井中学校
校長 佐藤 明子

中学生を成長させていく環境とは

- ◎心身の成長が著しい時期…命を大切に作る心を育てる
 - 悩むことが多い時期=悩みを一人で抱え込ませない
 - 人にやさしく、自分も他人も大切にする「心の力」
- ◎自ら学習に向き合う姿勢…教科担任制の指導が中心
 - 義務教育最後の3年間=進路選択を子供自身にさせていく力を育てる
 - 考えたことを実行し他者に伝えていく力が必要=言葉、会話を大切に
- ◎集団の一員としての自覚……担任、学級だけでなく、多くの人とのかかわり
 - 「ルールを守る・差別や偏見をしない」と「長所」「短所」を子供に自覚させ、長所を伸ばし、短所を克服する
 - 自分で役割と責任を果たす=社会性の醸成
 - 生徒会活動・部活動・学校行事は、自主性を育てる最高の場

第二次成長期だからこそ、目をかけ、声をかけ、手をかける子育てを

学校の魅力を高め、生徒も教師も保護者も幸せを実感できる学校運営



令和6年度 特色ある学校づくり

- ◇多様で柔軟な学びの推進
- ◇生命や人権を尊重する教育の推進
- ◇体験を重視した特別活動の推進



確かな学力の向上

■ 基礎的・基本的事項の習得の徹底
— 生徒の学習への関心度を意識

⇒ 授業アンケートにより、状況を把握し、授業改善につなげる。 ◎7月・12月に実施

⇒ 全国学力・学習状況調査においては、全国の平均を超えている。

⇒ 記述式の回答への意欲が低い・資料を引用して自分の考えを整理することが苦手
…根拠を示して説明することの苦戦等が課題として見られる。

⇒ ICT活用月間を設定し、全学級でICTを使った授業を強化

1学期：6月6日～7月12日

2学期：10月2日～11月8日

3学期：1月9日～1月31日

豊かな心の育成



■生徒の主体性を発揮する教育活動の充実
—『生徒が主役!』の行事を実践

⇒保護者や地域へ公開を再開した学校行事

6月1日 運動会

10月25日 合唱コンクール

1月22・23日 展覧会

⇒学年行事等

7月26日～28日 1年生イングリッシュ・キャンプ

9月15日～17日 3年生修学旅行

12月18日 1年生校外学習

12月19日 2年生校外学習

1月30日～2月1日 2年生スキー移動教室

豊かな心の育成



■ 生命や人権を尊重する教育の充実—生徒が安心して学校生活を過ごすことができる環境を確保

⇒ 1学期:「性暴力防止」をテーマに土曜公開授業にて実施

5月11日 山下敏雅弁護士の講演

⇒ 2学期:「障害者理解」をテーマに道徳授業地区公開講座にて実施

11月9日 十文字女子学園大学 中西郁教授の講演

⇒ 3学期:「防災・減災」をテーマに実施予定

⇒ 6・11月、なんでも相談アンケートを実施
いじめや不登校の早期対応や未然予防の徹底



健やかな体の育成



■健康増進のために、課題意識を把握し改善に向けた活動を実践

⇒コロナ禍により、運動量が減少
ケガ防止を徹底しつつ、「運動が楽しい」と感じることが
できる生徒の増加を目指す。

⇒部活動の加入率 88%

⇒生徒会と給食室が共同で食育
献立白板・昼の放送での献立紹介、テーブルクロス
を使った喫食、キレイキレイキャンペーン

⇒生理用品の無料配布
個室に生理用品を設置することで、困りごとを軽減



地域とともに歩む学校づくり

■ 地域関係機関との連携による教育活動の充実 — 地域の学校としての発信

⇒ 生徒会活動を「貫井中学校SDGsスクールアクション」に変換し、保護者や地域とのつながりを重視
生徒会本部役員が中心となったボランティア活動の充実

◎ 5月・9月：アイシティーECOプロジェクト
コンタクトレンズ空ケースの回収

⇒ 地域商店街と連携した職場体験学習
9月18・19日の2日間

⇒ 学校支援コーディネーターとの連携
定期考査前の学習支援（6月・9月・11月・2月）、
夏季学力補充教室の学習支援（7月）、
その他、英語検定監督、浴衣の着付け指導、
箏の指導補助、調理実習の指導補助等の実施





新しい学び

- 学校教育を社会に開き、外部人材の登用により、多様性と柔軟性を備えた教育を充実
- ⇒ 弁護士と連携した性暴力防止の授業
法的根拠に基づいた指導の重要性を実感
- ⇒ 生徒会本部役員選挙において、模擬投票を体験
練馬区選挙管理委員会と連携し、本物の記載台・投票箱を使用して、主権者教育の一端を学ぶ
- ⇒ 新聞社と連携した新聞教育（NIE）を実施予定
新聞を使った教育を通して、メディアリテラシーを学ぶ
- ⇒ 学校2020レガシー
— 笑顔と学びの体験活動プロジェクト
オリンピックによる講演・実演を通して、キャリア教育を展開